

貸借対照表

(平成22年3月31日現在)

(単位：千円)

	金額		金額
(資産の部)	1,726,029	(負債の部)	887,467
流動資産	1,697,313	流動負債	844,388
現金及び預金	14,400	買掛金	518,437
受取手形及び元掛金	891,998	未払金	9,332
商品	431	未払費用	58,001
貯蔵品	3,176	賞与引当金	169,625
前渡金	105	未払法人税等	71,453
前払費用	2,088	未払事業所税等	2,659
短期貸付金	703,900	未払消費税	10,831
未収入金	4,002	前受金	356
繰延税金資産	86,749	預り金	3,690
貸倒引当金	△ 9,540	固定負債	43,079
固定資産	28,716	退職給付引当金	43,079
有形固定資産	20	(純資産の部)	838,561
器具及び備品	20	株主資本	838,561
無形固定資産	9,892	資本金	40,000
電話加入権	900	利益剰余金	798,561
ソフトウェア	8,991	その他利益剰余金	798,561
投資その他の資産	18,803	繰越利益剰余金	798,561
差入敷金保証金	649		
繰延税金資産	18,154		
合計	1,726,029	合計	1,726,029

(注)記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

個別注記

1、重要な会計方針に関わる事項に関する注記

(1)資産の評価基準及び評価の方法

商 品	低 価 法
原 材 料	低 価 法
貯 蔵 品	低 価 法

(2)固定資産の減価償却の方法

有形固定資産

付 属 設 備	定 額 法
器具及び備品	定 額 法

無形固定資産

ソフトウェア	定 額 法
--------	-------

(3)引当金の計上の方法

貸 倒 引 当 金	期末現在に有する債権の貸倒れによる損失に備えるため、一般債権については法定割合による計算額を、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を検討し、回収不能見込額を計上しております。
賞 与 引 当 金	従業員に対して支給する賞与の支出に充てるため、支給見込額に基づき当期に見合う額を計上しております。
退職給付引当金	従業員の退職給付に備えるため、当期末における退職給付債務の見込額に基づき、当期末において発生していると認められる額を計上しております。

(4)その他の重要な事項

・リース取引の処理方法

リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっております。

・消費税等の処理方法

税抜き方式によっております。

2、当期純損益金額

当期純利益 92,967 千円